

出水市健康増進計画

健康いずみ21(第3次)

令和2~6年度



鹿児島県出水市

は し め に

近年、本市を取り巻く社会情勢は人口減少と少子高齢化の進行や、厳しい財政状況、市民ニーズの多様化、高度情報化の進展など大きく変化しています。こうした中で、市民が安心して心身共に健やかな生活を送ることができるよう、全てのライフステージにおける健康づくり施策が重要な課題となっています。



本市は、「健康で元気なまちいずみ」の実現を目指し、平成22年3月に「健康いずみ21」、平成27年3月に「健康いずみ21（第2次）」を策定し、健康増進のための各種施策に取り組んできました。この度、これまでの計画の成果や課題、施策の評価などを踏まえ、「子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合うまちづくり」の実現を目指し、令和6年度までの「健康いずみ21（第3次）」を策定いたしました。

この計画では、「健康寿命の延伸」「生活の質（QOL）の向上」を基本目標に、本市独自の健康課題である「脳心血管病の発症・重症化予防」を重点施策として取り組むこととしました。また、「がんの発症・重症化予防」「こころの健康づくりの充実」についても引き続き取組を進めてまいります。

健康寿命を延ばし、生活の質を高めるためには、全てのライフステージにおける健康づくりを推進し、継続していくことが大切です。そして、市民一人ひとりが主体的に体とこころの健康に関心を持ち、健康づくりに取り組めるような環境を整える必要があります。そのためには、個人や家庭、地域、職場、学校、関係団体、行政などが連携し、目標を共有してそれぞれの役割を担いながら地域づくりに取り組んでいくことが重要であると考えます。

今後も、「こどもの安心」「いのちの安心」「くらしの安心」の3つの安心を柱にした様々な施策とともに、この計画に基づき健康づくりを積極的に進めてまいりたいと考えておりますので、目標達成に向け引き続き市民の皆様には御支援・御協力をいただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定に当たり御意見を賜りました検討委員会の皆様をはじめ、健康増進アンケートに御協力いただきました市民の皆様、関係者の方々に心から感謝申し上げます。

令和2年3月

出水市長 椎木伸一

目次

第1章 計画の概要

- 1 計画策定の趣旨……………1
- 2 計画の位置づけと期間……………2
- 3 前計画の評価……………5

第2章 出水市の特性と市民の健康度

- 1 出水市の人口特性……………9
- 2 統計から見た出生と死亡の状況……………11
- 3 国民健康保険の現状……………14

第3章 ライフステージに応じた健康づくりの推進

- 1 妊娠期・胎児期……………17
- 2 乳幼児期……………23
- 3 学童期・思春期……………30
- 4 成人期・高齢期……………39
- 5 こころの健康づくり……………61
- 6 たばこ・アルコール……………67

第4章 みんなで目指す健康像

- 1 第3次計画の基本的方向性……………76
- 2 第3次計画の基本目標とライフステージ別取組……………78

第5章 評価指標……………79

資料編

- 1 「健康いずみ21（第3次）」策定経過……………84
- 2 「健康いずみ21（第3次）」検討委員会名簿……………85
- 3 「健康いずみ21（第3次）」プロジェクトチーム名簿……………86